



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL http://www.takara-bio.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 松崎 修一郎 TEL 077-565-6970

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,126	7.0	688	△50.0	766	△46.9	302	△54.6
29年3月期第2四半期	13,199	△0.4	1,377	101.2	1,443	66.3	667	359.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △366百万円 (ー%) 29年3月期第2四半期 △2,118百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	2.51	ー
29年3月期第2四半期	5.54	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	65,419	59,137	90.2	490.30
29年3月期	67,143	59,985	89.2	497.32

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 59,039百万円 29年3月期 59,884百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	0.00	ー	4.00	4.00
30年3月期	ー	0.00	ー	4.00	4.00
30年3月期(予想)	ー	ー	ー	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	12.3	3,500	9.3	3,800	6.2	2,000	47.9	16.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 2社 （社名）Rubicon Genomics, Inc.、WaferGen Bio-systems, Inc.  
 除外 2社 （社名）Rubicon Genomics, Inc.、WaferGen Bio-systems, Inc.  
 （注）詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	120,415,600株	29年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	一株	29年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	120,415,600株	29年3月期2Q	120,415,600株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報等)	10
(その他の注記)	11
3. 補足情報	11
(1) 経営管理上重要な指標の推移	11
(2) 連結比較損益計算書	12
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど、緩やかな回復基調が続いているものの、米国の政策動向や世界的な地政学リスク等の不確実性の高まりにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、新たに策定した3カ年の中期経営計画「タカラバイオ中期経営計画2019」のもと、「バイオ産業支援事業」、「遺伝子医療事業」、「医食品バイオ事業」の3つの事業部門戦略の推進とこれを支える経営基盤を強化し、グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を目指していくための取り組みを推進いたしました。

その結果、売上高は新規連結子会社の寄与に加え、受託サービスが前年同期比で大きく上回り、14,126百万円（前年同期比107.0%）となりました。売上原価は売上高の増加により、また新規連結子会社の取得にともなう無形資産償却費の計上もあり、5,965百万円（前年同期比115.8%）となりましたので、売上総利益は8,160百万円（前年同期比101.4%）となりました。販売費及び一般管理費は新規連結子会社の人件費やのれん償却額等の増加により、7,471百万円（前年同期比112.0%）となりましたので、営業利益は688百万円（前年同期比50.0%）と減益となりました。

営業利益の減益にともない、経常利益は766百万円（前年同期比53.1%）、税金等調整前四半期純利益は749百万円（前年同期比52.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は302百万円（前年同期比45.4%）と減益となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

## [バイオ産業支援]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第2四半期連結累計期間の品目別売上高の状況については、研究用試薬、理化学機器および受託サービスのいずれの売上高も、それぞれ前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は13,114百万円（前年同期比107.7%）と増収となり、売上総利益は7,925百万円（前年同期比101.3%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は上述の新規連結子会社人件費やのれん償却額等の増加により、5,452百万円（前年同期比113.7%）と増加いたしましたので、営業利益は2,473百万円（前年同期比81.7%）と前年同期を下回りました。

## [遺伝子医療]

当事業では、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法、siTCR等の自社技術を利用した、がん等の遺伝子治療の早期商業化を進めております。

当第2四半期連結累計期間は、売上の実績がなく、販売費及び一般管理費が研究開発費の増加により850百万円（前年同期比109.7%）となりましたので、営業損失は850百万円（前年同期営業損失775百万円）となりました。

## [医食品バイオ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品、ボタンボウフウイソサミジン関連製品、ヤムイモヤムスゲニン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当第2四半期連結累計期間は、キノコ関連製品の売上高は前年同期比で増加いたしましたものの、健康食品関連製品の売上高が前年同期比で減少いたしましたので、外部顧客に対する売上高は1,012百万円（前年同期比99.4%）と減収となりました。一方で、売上総利益は商品構成変化等により原価率が低下したことにより234百万円（前年同期比105.9%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は236百万円（前年同期比102.1%）と若干増加いたしましたものの、営業損失は2百万円（前年同期営業損失10百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は65,419百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,724百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少1,472百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は6,281百万円となり、前連結会計年度末に比べて876百万円減少いたしました。これは主に、社債の増加535百万円があったものの、支払手形及び買掛金の減少563百万円、流動負債のその他に含まれる未払金の減少557百万円があったことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は59,137百万円となり、前連結会計年度末に比べて848百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定の減少693百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、410百万円の収入となり、前年同期に比べて1,437百万円の収入減少となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の減少684百万円やその他の流動負債の減少による支出が804百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12,619百万円の支出となり、前年同期の収入から支出に転じ、17,686百万円の支出増加となりました。これは主に、有価証券の取得による支出が3,035百万円減少したものの、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が12,396百万円発生したことや、有価証券の売却及び償還による収入9,005百万円がなくなったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、518百万円の支出となり、前年同期に比べて272百万円の支出増加となりました。これは主に、配当金の支払額の増加264百万円によるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、9,184百万円となり、前連結会計年度末より13,016百万円の減少となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績および直近の状況を踏まえ、平成29年5月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。

売上高は、国内の受託サービスが堅調に推移し、また為替相場が当初の想定レートより円安に進行していることによる増収効果があるものの、欧米の海外子会社が現地通貨ベースで計画を下回る見込みであることから、全体では下方修正しております。

利益面につきましては、売上高の計画未達にともない売上総利益は計画を下回るものの、販売費および一般管理費全般にわたり圧縮に努めることで、これを吸収できる見込であることから、上方修正しております。

なお、修正した連結業績予想と前期実績および前回業績予想との比較は、13ページ「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,078	15,246
受取手形及び売掛金	7,455	5,984
有価証券	2,000	2,048
商品及び製品	4,032	4,544
仕掛品	459	436
原材料及び貯蔵品	970	1,400
その他	998	1,374
貸倒引当金	△30	△39
流動資産合計	43,964	30,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,699	12,710
減価償却累計額	△5,032	△5,257
建物及び構築物(純額)	7,667	7,453
機械装置及び運搬具	6,866	6,903
減価償却累計額	△4,517	△4,676
機械装置及び運搬具(純額)	2,349	2,226
工具、器具及び備品	6,174	6,384
減価償却累計額	△3,946	△4,234
工具、器具及び備品(純額)	2,228	2,149
土地	7,297	6,855
リース資産	23	15
減価償却累計額	△22	△15
リース資産(純額)	0	0
建設仮勘定	34	65
有形固定資産合計	19,577	18,750
無形固定資産		
のれん	1,213	8,536
その他	1,087	6,121
無形固定資産合計	2,301	14,657
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,310	1,026
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	1,299	1,015
固定資産合計	23,178	34,423
資産合計	67,143	65,419

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,944	1,381
短期借入金	47	33
未払法人税等	375	247
引当金	425	393
その他	3,232	2,641
流動負債合計	6,025	4,697
固定負債		
社債	-	535
長期借入金	82	82
退職給付に係る負債	622	642
その他	426	324
固定負債合計	1,131	1,584
負債合計	7,157	6,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	10,432	10,253
株主資本合計	58,291	58,112
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,023	1,330
退職給付に係る調整累計額	△429	△403
その他の包括利益累計額合計	1,593	927
非支配株主持分	100	98
純資産合計	59,985	59,137
負債純資産合計	67,143	65,419

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	13,199	14,126
売上原価	5,152	5,965
売上総利益	8,046	8,160
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,483	1,742
退職給付費用	70	87
研究開発費	1,904	2,297
引当金繰入額	186	191
その他	3,024	3,152
販売費及び一般管理費合計	6,669	7,471
営業利益	1,377	688
営業外収益		
受取利息	65	40
補助金収入	6	1
為替差益	-	23
不動産賃貸料	12	43
その他	13	20
営業外収益合計	98	129
営業外費用		
支払利息	1	6
為替差損	22	-
不動産賃貸費用	3	15
休止固定資産費用	4	29
その他	0	1
営業外費用合計	32	52
経常利益	1,443	766
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除売却損	12	16
特別損失合計	12	16
税金等調整前四半期純利益	1,433	749
法人税、住民税及び事業税	932	406
法人税等調整額	△159	43
法人税等合計	772	450
四半期純利益	661	299
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	667	302



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	661	299
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,798	△692
退職給付に係る調整額	18	26
その他の包括利益合計	△2,780	△665
四半期包括利益	△2,118	△366
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,096	△363
非支配株主に係る四半期包括利益	△21	△2

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,433	749
減価償却費	856	1,247
その他の償却額	84	71
のれん償却額	83	236
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11	9
その他の引当金の増減額(△は減少)	181	△215
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8	19
受取利息	△65	△40
支払利息	1	6
固定資産除売却損益(△は益)	9	16
売上債権の増減額(△は増加)	1,298	1,708
たな卸資産の増減額(△は増加)	△801	△728
仕入債務の増減額(△は減少)	△88	△754
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△134	△938
その他	△72	△197
小計	2,783	1,190
利息及び配当金の受取額	67	59
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△829	△838
過年度法人税等の支払額	△172	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,848	410
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,572	△6,304
定期預金の払戻による収入	3,256	6,014
有価証券の取得による支出	△3,035	-
有価証券の売却及び償還による収入	9,005	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△560	△635
有形及び無形固定資産の売却による収入	6	456
その他償却資産の取得による支出	△36	△33
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△12,396
その他	1	279
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,066	△12,619
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△15	-
長期借入金の返済による支出	△13	△13
配当金の支払額	△216	△480
リース債務の返済による支出	△0	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245	△518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△851	△289
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,817	△13,016
現金及び現金同等物の期首残高	5,568	22,200
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,386	9,184

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間において、当社の100%子会社であるTakara Bio USA Holdings Inc.がWaferGen Bio-systems, Inc.の株式を取得したことにより、同社ならびに同社の子会社であるWaferGen Biosystems Europe S. a. r. l.およびWaferGen, Inc.を連結の範囲に含めましたが、当第2四半期連結会計期間において、同社およびWaferGen, Inc.は、連結子会社であるTakara Bio USA, Inc.を存続会社とする吸収合併により消滅したため、また、上記の組織再編以降のWaferGen Biosystems Europe S. a. r. l.は、休眠会社となり重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。なお、このうちWaferGen Bio-systems, Inc.は、当社の特定子会社に該当しておりました。

また、第1四半期連結会計期間において、Takara Bio USA Holdings Inc.がRubicon Genomics, Inc.の株式を取得したことにより、同社を特定子会社として連結の範囲に含めましたが、第1四半期連結会計期間において、同社は、連結子会社であるTakara Bio USA, Inc.を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	12,180	-	1,018	13,199	-	13,199
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	-	-
計	12,180	-	1,018	13,199	-	13,199
セグメント利益または 損失(△)	3,028	△775	△10	2,242	△865	1,377

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△865百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	13,114	-	1,012	14,126	-	14,126
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	2	2	△2	-
計	13,114	-	1,014	14,129	△2	14,126
セグメント利益または 損失(△)	2,473	△850	△2	1,619	△930	688

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△930百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「バイオ産業支援」セグメントにおいて、当社の100%子会社であるTakara Bio USA Holdings Inc.がWaferGen Bio-systems, Inc.およびRubicon Genomics, Inc.の株式を取得したことにより、のれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては7,713百万円であります。なお、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(その他の注記)

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

研究開発費の内訳

研究開発費の総額 2,297百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与 659

退職給付費用 27

引当金繰入額 76

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成29年9月30日現在)

現金及び預金勘定 15,246百万円

預入期間が3か月を超える定期預金 △6,111

取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券) 48

現金及び現金同等物 9,184

### 3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

回次	第15期 第2四半期連結累計期間	第16期 第2四半期連結累計期間	第15期
会計期間	自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成28年4月1日 至平成29年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,848	410	3,584
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,066	△12,619	13,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245	△518	△280

② 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
5,366	3,163	2,600	694	1,256	118	13,199

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

(単位:百万円)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
5,731	3,552	2,519	844	1,353	124	14,126

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位:百万円)

回次	第15期 第2四半期連結累計期間	第16期 第2四半期連結累計期間	第15期
会計期間	自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	自平成29年4月1日 至平成29年9月30日	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
バイオ産業支援	1,072	1,382	2,094
遺伝子医療	764	841	1,860
医食品バイオ	14	1	29
全社共通	53	71	116
合計	1,904	2,297	4,101

## (2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成29年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	平成30年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	9,557	10,000	443	104.6%
理化学機器	1,220	1,306	85	107.0%
受託	1,145	1,590	444	138.8%
その他ファイナ	257	217	△40	84.3%
バイオ産業支援計	12,180	13,114	933	107.7%
遺伝子医療	-	-	-	-
健康食品	426	350	△75	82.2%
キノコ	592	661	69	111.8%
医食品バイオ計	1,018	1,012	△6	99.4%
売上高計	13,199	14,126	927	107.0%
(営業損益)				
売上高	13,199	14,126	927	107.0%
売上原価	5,152	5,965	813	115.8%
売上総利益	8,046	8,160	113	101.4%
販売費一般管理費	6,669	7,471	802	112.0%
運送費	300	303	2	100.9%
宣伝費	45	39	△6	86.7%
促進費	428	394	△33	92.2%
研究開発費	1,904	2,297	392	120.6%
商標使用料(宝HLD)	3	4	0	109.8%
管理費、その他	3,897	4,328	430	111.0%
事業税(外形基準)	87	103	15	117.3%
営業利益	1,377	688	△688	50.0%
(営業外損益)				
営業外収益	98	129	31	132.0%
営業外費用	32	52	20	163.2%
経常利益	1,443	766	△677	53.1%
(特別損益)				
特別利益	2	0	△2	8.6%
特別損失	12	16	4	136.9%
税金等調整前四半期純利益	1,433	749	△684	52.3%
法人税等	772	450	△322	58.3%
四半期純利益	661	299	△361	45.3%
非支配株主に帰属 する四半期純利益	△6	△3	2	-
親会社株主に帰属 する四半期純利益	667	302	△364	45.4%
減価償却費(有形・無形)	856	1,247	391	145.7%
研究開発費	1,904	2,297	392	120.6%

## セグメント別損益(営業利益)

	平成29年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	平成30年3月期 第2四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
バイオ産業支援	3,028	2,473	△555	81.7%
遺伝子医療	△775	△850	△75	-
医食品バイオ	△10	△2	8	-
共通	△865	△930	△65	-
計	1,377	688	△688	50.0%

## (3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成29年3月期 通期実績	平成30年3月期 通期前回予想	平成30年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	19,436	22,506	22,331	2,894	114.9%	△174	99.2%
理化学機器	2,911	3,350	2,945	34	101.2%	△405	87.9%
受託	3,800	4,146	4,445	644	117.0%	299	107.2%
その他ファイブ	424	382	494	69	116.5%	111	129.3%
バイオ産業支援計	26,573	30,386	30,217	3,643	113.7%	△169	99.4%
遺伝子医療	500	500	500	—	—	—	—
健康食品	842	731	711	△130	84.5%	△19	97.3%
キノコ	1,459	1,581	1,570	111	107.6%	△10	99.3%
医食品バイオ計	2,301	2,313	2,282	△19	99.2%	△30	98.7%
売上高計	29,375	33,200	33,000	3,624	112.3%	△200	99.4%
(営業損益)							
売上高	29,375	33,200	33,000	3,624	112.3%	△200	99.4%
売上原価	12,422	注 14,227	14,318	1,895	115.3%	91	100.6%
売上総利益	16,952	18,972	18,681	1,728	110.2%	△291	98.5%
販売費一般管理費	13,749	15,672	15,180	1,430	110.4%	△491	96.9%
運送費	594	601	653	58	109.9%	52	108.8%
宣伝費	89	74	84	△4	94.8%	9	112.9%
促進費	854	846	771	△82	90.3%	△74	91.2%
研究開発費	4,101	4,868	4,654	553	113.5%	△214	95.6%
商標使用料(宝HLD)	8	8	8	0	106.7%	0	103.4%
管理費、その他	7,909	注 9,053	8,781	871	111.0%	△272	97.0%
事業税(外形基準)	192	220	226	34	117.8%	6	103.1%
営業利益	3,202	3,300	3,500	297	109.3%	200	106.1%
(営業外損益)							
営業外収益	445	356	403	△41	90.6%	47	113.3%
営業外費用	68	56	103	34	150.3%	47	184.7%
経常利益	3,579	3,600	3,800	221	106.2%	200	105.6%
(特別損益)							
特別利益	2	—	0	△2	12.8%	0	—
特別損失	775	309	413	△362	53.3%	104	133.7%
税金等調整前当期純利益	2,805	3,290	3,386	581	120.7%	96	102.9%
法人税等	1,449	1,429	1,376	△73	95.0%	△52	96.3%
当期純利益	1,356	1,861	2,010	654	148.2%	149	108.0%
非支配株主に帰属 する当期純利益	3	11	9	6	297.3%	△1	87.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,352	1,850	2,000	647	147.9%	150	108.1%
減価償却費(有形・無形)	1,722	2,473	2,580	858	149.9%	107	104.3%
研究開発費	4,101	4,868	4,654	553	113.5%	△214	95.6%

## セグメント別損益(営業利益)

	平成29年3月期 通期実績	平成30年3月期 通期前回予想	平成30年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
バイオ産業支援	6,218	6,594	6,670	452	107.3%	75	101.1%
遺伝子医療	△1,380	△1,472	△1,394	△13	—	78	—
医食品バイオ	104	121	151	47	145.4%	30	125.5%
共通	△1,739	△1,943	△1,927	△188	—	15	—
計	3,202	3,300	3,500	297	109.3%	200	106.1%

(注)平成30年3月期通期の前回予想の一部の科目を確定した会計処理(今回予想)に合わせて、組み替えて表示しており、その内容は、以下のとおりであります。

米国2社買収にともない発生する無形資産償却費500百万円を「管理費、その他」から「売上原価」に組み替え